

平成31年度 西蒲区組織目標

組織名	西蒲区	区長	西蒲区長 鈴木 浩行
組織の 目的・ 方向性	<p>I 広大な農地を活用した食・農業の高付加価値化と農業経営の安定化の推進 市内の25%強の広大な経営耕地面積を有し、多種多様な農業の営みを背景に育まれた本区の豊かな「食・農業」の安心安全な農産物の高付加価値化と農業経営の効率化・安定化を進めて「稼げる農業」を目指します。また、変革期を迎えた米政策を考慮し、人・農地プランの話合いのもと、地域の中心経営体強化を進め、農業経営安定化にむけた土台づくりを進めます。</p>		
	<p>II 美しい自然と豊かな観光資源を活かした交流人口の拡大と地域活性化の推進 美しい自然、歴史、岩室温泉など豊かな観光資源とカーブドッチや酒蔵、地ビールなど数多くの優れた地域産業を有機的に結びながら積極的に国内外に発信して交流人口・宿泊者の拡大を図るとともに、地域の活性化に繋がります。特に、岩室温泉を核として四季を通して楽しめる上堰瀉や歴史に根差した北国街道まち歩き、農業体験など魅力ある観光資源の充実や近隣地域との広域的な観光エリアの形成、インバウンドや個人観光旅行者の誘客を視野に入れた受入態勢の整備に努めます。</p>		
	<p>III 市民との協働、地域と連携による安心・安全で住んで良かったまちづくりの推進 区民との協働や地域との連携を図りながら地域課題解決に努めるとともに、災害に強く安心安全で区民が住んで良かったと言えるまちづくりを進めます。また、人口減少対策に取り組みながら乳幼児からお年寄りまで、障がいのある人もない人も誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域で支えあう仕組みづくりを目指し、地域包括ケアシステムの構築を進めるとともに、自分の健康は自分で守ることを目的に健康管理に対する意識の醸成を図り健康寿命の延伸につなげる健康づくりを推進します。</p>		

西蒲区組織目標

<p>I 広大な農地を活用した食・農業の高付加価値化と農業経営の安定化の推進 農業者の高齢化に伴い農家が急速に減少している一方、担い手も農地の引き受けが出来なくなりつつあるため、地域の担い手対策として農地集積や法人化の取組みを支援します。 また、農業の担い手にとって安定した農業経営の実現を目指し、新たな産地化に向けて選定した推進品目の試験栽培、試験販売を通した中で、ブランド化を図ります。</p>
<p>II 美しい自然と豊かな観光資源を活かした交流人口の拡大と地域活性化の推進 東京オリンピック・パラリンピックの開催等に伴うインバウンド観光客の増大を見据え、引き続き区の魅力を国内外に発信するとともに、広域圏における周遊性を高めることで、交流人口の拡大を図り観光産業の発展と地域の活性化を目指します。 また、平成30年度に整備した新潟空港からの二次交通と連携させる形で、区内に点在する観光資源を結ぶ三次交通（観光周遊バス）の試験運行を新たに実施するとともに、関西圏等での観光プロモーションやエージェントセールスを拡充し、知名度の向上による一層の誘客促進を図ります。</p>

Ⅲ 市民との協働、地域と連携による安心・安全で住んで良かったまちづくりの推進

- (1) 地区コミ協等と連携しながら、さらに自主防災組織の結成に向けた取組みを行うとともに、引き続き区独自の補助制度を活用し自主防災組織の活動を支援します。
- (2) 支え合いの仕組みづくり推進員と連携して地域の茶の間や住民主体の支援サービスを創出するとともに、高齢者見守り事業を実施します。
- (3) 健康教育、健康相談、イベントをはじめ、地区組織と連携し健康づくりの普及を図り、生活習慣の改善に向けた取組みを根付かせて、健康寿命の延伸に取り組めます。

この方針のもと、今年度は、次の5つの目標に重点的に取り組めます。

重点目標

- 1 農地の集積及び集約化率が低い地域への積極的な支援や法人・担い手が少ない地域への法人化支援、産地化推進品目等の新規導入及び規模拡大、試験栽培及び試験販売の推進
【指標：法人化支援の組織数、直売所販売ブランドの確立・個別販路の開拓件数】
- 2 国内外への情報発信を強化し交流人口を拡大、新潟空港からの二次交通「新潟ウエストコーストライナー」の運行拡充と観光周遊バスの試験運行を軸に関西圏等への誘客プロモーション・セールスを実施
【指標：観光入込客数、プロモーションイベント・エージェントセールス実施回数】
- 3 自主防災組織活動助成事業の推進
【指標：自主防災組織加入自治会総数】
- 4 日常生活圏域における課題解決のための「地域の茶の間」などのサービス創出を支援、高齢者見守り事業を実施
【指標：サービス事業数、高齢単身世帯の状況把握】
- 5 健康教育等の生活習慣の改善に向けた行動変容のための支援
【指標：生活習慣病予防の健康教室参加者、ウォーキング記録参加者数】

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

重点目標の達成状況	目標数	5	達成数	4
取組結果	<p>1 農地の集積及び集約化率が低い地域への積極的な支援や法人・担い手が少ない地域への法人化支援、産地化推進品目等の新規導入及び規模拡大、試験栽培及び試験販売の推進</p> <p>【指標：法人化支援の組織数、直売所販売ブランドの確立・個別販路の開拓件数】</p> <p>《法人化支援の組織数》 目標：2組織 実績：3組織（横戸、島方、進栄）※うち進栄は法人化移行</p> <p>《直売所販売ブランドの確立》 目標：1種 実績：1種 「にしかんないろ野菜」として珍しい野菜の販売ブランドを立上げ</p> <p>《個別販路の開拓件数》 目標：2件 実績：2件 飲食業2者と取引開始（県内外各1）</p>			
	<p>2 国内外への情報発信を強化し交流人口を拡大、新潟空港からの二次交通「新潟ウエストコーストライナー」の運行拡充と観光周遊バスの試験運行を軸に関西圏等への誘客プロモーション・セールスを実施</p> <p>【指標：観光入込客数、プロモーションイベント・エージェントセールス実施回数】</p> <p>《観光入込客数》 目標：2,100千人 実績：2,120千人</p> <p>《プロモーションイベント》 目標：4回 実績：4回</p> <p>《エージェントセールス》 目標：2回 実績：5回</p>			
	<p>3 自主防災組織未結成の自治会に対し働きかけを行った結果、目標件数には届きませんでしたが、新たに3町内・自治会から自主防災組織を結成していただきました。</p> <p>【指標：自主防災組織加入自治会総数】</p> <p>目標：新規加入自治会5件 実績：新規加入自治会3件</p>			
	<p>4 日常生活圏域における課題解決のための「地域の茶の間」などのサービス創出を支援、高齢者見守り事業を実施</p> <p>【指標：サービス事業数、高齢単身世帯の状況把握】</p> <p>目標：サービス事業数5 実績：サービス事業数6 （地域の茶の間6件、住民主体サービス0件）</p> <p>・茶の間新規開設数6（巻圏域4、岩室圏域2） ※茶の間総数13（R2.3.31現在、モデルハウス含む）</p> <p>目標：高齢者単身世帯の状況把握100% 実績：高齢者単身世帯の状況把握100%</p> <p>・「ひとり暮らし高齢者見守り訪問事業」を西川、岩室、中之口、潟東圏域で実施。調査対象者353人を民生委員が1次訪問。そのうち29人を訪問看護師等が2次訪問。</p>			
	<p>5 健康教育等の生活習慣の改善に向けた行動変容のための支援</p> <p>【指標：生活習慣病予防の健康教室参加者、ウォーキング記録参加者数】</p> <p>○ 生活習慣病予防の健康教室参加者 目標：2,500人 実績：3,569人 地区健康教室101回2,113人参加 講演会・測定会338人参加 にしかんみんなの体操・お口の健康・栄養普及689人参加 食推勉強会等429人参加</p> <p>○ ウォーキング手帳記録提出 目標：300人 実績199人提出</p>			

今後の方向性

- 1 農地の集積、集約や法人化支援等の担い手対策や「もうかる農業」の実践にむけた産地化、ブランド化は、持続可能な農業経営の確立に向け、土台となる課題であることから、引き続き、重点的に取り組んでいきます。
- 2 二次交通・三次交通の整備にあわせ、県外への観光プロモーションや旅行エージェントへのセールス、モデルツアーの催行などを積極的に実施することにより、西蒲区への旅行商品も造成されるなど、より具体的な誘客促進につなげることが出来ました。引き続きPR強化につとめるとともに、隣接する観光地域との連携を進めることで広域的な観光エリアの形成を図りながら、更なる交流人口の拡大に努めます。
- 3 地域の防災力強化に向けて、引き続き、未結成の自治会・町内会へ働きかけながら自主防災組織の結成を支援し、安全で災害に強いまちづくりを進めていきます。
- 4 日常生活圏域における課題解決のための「地域の茶の間」などのサービス創出を支援、高齢者見守り事業を実施します。
 - ・地域の茶の間、住民主体の訪問型生活支援について、各地域のニーズを把握し、支え合いの仕組みづくり推進員と連携しサービス創出に努めていきます。
 - ・ひとり暮らし高齢者の見守り訪問は、令和2年度は巻地区で実施予定
- 5 各種健康づくり教室等を実施し、区民自らが健康を意識し改善に向けた行動ができるよう地区組織とも連携し、健康寿命延伸に取り組んでいきます。